

朝原宣治氏による講演及び陸上教室（平成25年11月30日，12月8日）



平成25年11月30日（土），京都市スポーツ少年団創設50周年記念事業の一環として，第一部として宝が池こども体育館で朝原宣治氏による講演「あきらめなければ夢はかなう」が，第二部として宝が池公園球技場で陸上教室「朝原宣治の1000人陸上クリニック！」が，いずれも伝道事業として開催されました。

講演では，「中学の3年間，ハンドボール部の厳しい練習に一日も休まず取り組んだことが自分の自信となり，高校から始めた陸上でも常に努力し続け，その結果，大学で日本記録を出すことができた。強くなりたいという気持ちはどんなつらい練習にも耐えられる。いろんな夢を持って，いろんなことに取り組み，その中で自分だけの夢を見つけてほしい。」と幼少時代のお話を交えながら，夢を持つ大切さを少年団の子どもたちに語りかけていただきました。

陸上教室では，2012年日本選手権走り幅跳び優勝の荒川大輔氏も参加され，総勢1200名以上の少年団の子どもたちが，朝原氏や荒川氏の指導を直接受けることができました。それぞれ団ごとにグループを作り，ジョギングやスキップ，サイドステップ，全力疾走などを通じて，歩幅を柔軟に広げ正しい姿勢で走ることの大切さを伝えていただきました。最後は，特に走りの速い子どもたちと朝原氏や荒川氏が一緒に競走をするなど，思い出に残る1日となりました。お別れの際には子どもたち全員をハイタッチで見送ってくださり，殿堂入りされた方と直接触れ合える素晴らしい時間に子どもたちは，いつまでも興奮冷めやらぬ様子でした。

また，平成25年12月8日（日）には，創設50周年の記念式典が催され，そのプログラムの一つとして，スポーツ少年団の指導者約200名を対象に，記念講演「夢を実現するセルフマネジメント」を実施していただき，情熱あふれるメッセージを頂戴しました。